Dell E2222H

ユーザーガイド



モニターモデル:E2222H 規制モデル: E2222Ht/E2222Hf

注意、警告、危険

- ☆警告:警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ 損失が起こりうることを示します。
- △ 危険: 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

著作権© 2021 Dell Inc. およびその子会社。無断転用禁止。Dell、EMC および他の商標は、Dell Inc. およびその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2021年11月

内容

お使いのモニターについて	5
パッケージの内容	5
製品の特徴	6
機能とコントロールの識別	7
ピンアサイン	15
プラグアンドプレイ機能	17
LCDモニター品質とピクセルポリシー	17
お手入れのガイドライン	17
モニターの設定	18
スタンドの接続	18
モニターの接続	19
ケーブルの管理	20
スタンドの取り外し	21
モニターの操作	23
モニターの電源オン	23
フロントパネルコントロールの使用	23
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	28
モニターのディスプレイ解像度の設定	41
傾斜の使用	43

H	・ラブルシューティング	44
	セルフテスト	44
	ビルトイン診断	45
	共通の問題	46
	製品固有問題	48
仨	寸録	49
	FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報	49
	Dellに連絡	49
	エネルギーラベルと製品情報シート用のEU製品データ	
	ベース	49

お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは表に記載されたコンポーネントを付属して出荷されます。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には**Dellに連絡**下さい。

コンポーネントの画像	コンポーネントの説明
DML	ディスプレイ
	スタンドライザー:
	スタンド台:
	VESA™ねじカバー
	電源ケーブル(国により異なります)
	VGAケーブル (EMEA (欧州/中東/アフリカ) と日本)



製品の特徴

Dell E2222HS平面パネルモニターは、LEDバックライトを搭載する、アクティブマトリクス方式の薄膜トランジスタ(TFT)液晶ディスプレイ(LCD)です。 モニターの特徴は次のとおりです:

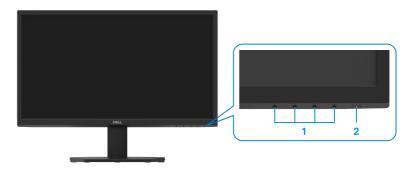
• 54.48 cm (21.45インチ)の対角表示領域を持つディスプレイです(対角方向に測定されています)。

解像度1920 x 1080、さらに低解像度のフルスクリーンをサポート。

- ・ 水平方向と垂直方向で178度の広視野角。
- コントラスト比(3000:1)。
- DisplayPortとデジタル接続。
- プラグアンドプレイ機能に対応(システムでサポートされている場合)。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ(OSD)調整。
- ≤0.3Wの消費電力(スタンバイモード時)。
- ちらつきのない画面で眼の快適さを最適化します。
- モニターはちらつきをなくす技術を搭載しています。目に付くちらつきを排除して、快適な画面 表示を実現して、眼の疲れが起きないようにします。
- モニターからのブルーライト放射の潜在的・長期的影響により、眼の疲れまたはデジタル眼精 疲労を含む、眼に対する損傷を引き起こす可能性があります。ブルーライト放射から眼の疲れ を和らげるComfortView機能。
- セキュリティロックスロット。
- 砒素と水銀を含まず(パネルのみ)。
- BFR/PVC低減(回路基板はBFR/PVCを含まないラミネート材を素材に利用しています)。
- ・ NFPA 99漏れ電流定格に適合。
- TCO認定。
- EPEAT登録済(該当箇所)。EPEAT登録は国によって変わります。 国ごとの登録ステータスについては、https://www.epeat.netを参照してください。
- RoHS準拠。
- Energy Star®認定。

機能とコントロールの識別

前面ビュー



ラベル	説明	目的
1	機能ボタン	必要に応じて OSD メニューにアクセスして設定を変更します。詳細については、 フロントパネルコントロールの使用 を参照してください。
2	電源オン/オフボタン (LEDランプ付き)	モニターをオンまたはオフします。 白色に点灯すると、モニターがオンになり正常に機能していることを示します。 白色に点滅すると、モニターがスタンバイモードに入っていることを示します。

背面ビュー



モニタースタンドなし



ラベル	説明	目的
1	セキュリティロックスロット	セキュリティロック (別売り) を使用してモニターを固定します。
2	バーコード、シリアル番号、サ ービスタグのラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。Dellのサービス技術者は、サービスタグを参照してお使いのコンピューター内のハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報へアクセスします。
3	規制情報	規制承認をリストします。
4	ケーブル管理クリップ	ケーブルをまとめます。
5	スタンドリリースボタン	もにたーからスタンドをリリースします。

側面ビュー



底面ビュー(モニタースタンドなし)



ラベル	説明	目的	
1	電源ポート	モニターの電源ケーブルを接続します。	
2	DPポート	DPケーブルを使用してお使いのコンピューターへ接続します。	
3	VGAポート	VGAケーブルを使用してコンピューターへ接続します。	

モニターの仕様

モデル	E2222H		
スクリーンタイプ	FHD TFT LCD		
パネルタイプ	垂直調整(VA)		
表示領域			
	544.83 mm (21.45インチ)		
アクティブエリア			
水平	478.66 mm (18.84インチ)		
垂直	260.28 mm (10.25インチ)		
[領域]	1245.86 cm² (193.11インチ²)		
ピクセルピッチ	0.249 mm x 0.241 mm		
インチ毎のピクセル	103		
(PPI)			
視野角	4700 (+m->± /±)		
水平 垂直	178° (標準値) 178° (標準値)		
	176 (標準値) 250cd/m² (標準値)		
	3,000:1 (標準値)		
表面コート	5,000.1 (標準層)		
バックライト	区別的正、硬度3n LED エッジライトシステム		
* : : : :	LED エッンフ1トンステム		
応答時間 通常モード	< 10 ms		
通用モード 高速モード	< 5 ms		
色深度	1670万色		
色域	72% (CIE1931)		
	83% (CIE1976)		
Dellディスプレイマネー	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
ジャーとの互換性			
接続機能	1 x DP1.2、1 x VGA		
ベゼル幅 (モニター端か) 12.8 mm (上)		
らアクティブエリアまで)	12.8 mm (左右)		
	16.9 mm (下)		
セキュリティ	ケーブルロック用のセキュリティロックスロット(別売り)		
傾斜角度	-5°∼21°		

解像度の仕様

モデル	E2222H
水平スキャン範囲	30 kHzから83 kHz(自動)
垂直スキャン範囲	50 Hzから75 Hz (自動)
最大プリセット解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモ ード	水平 周波数 (kHz)	垂直 周波数 (Hz)	ピクセルク ロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x1080	67.5	60.0	148.5	+/+

電気的仕様

T = " 11	FOCOLL
モデル	E2222H
ビデオ入力信号	 アナログRGB:0.7 V ± 5%、75オームの入力インピーダンス DP1.2、各微分直線に対して600 mV、差動対あたり100オームの入力インピーダンス)
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC入力電圧/周波 数/電流	AC100V~240V/50Hzまたは60Hz ± 3Hz/0.7A
突入電流	30 A(120 V AC入力) 60 A(240 V AC入力)
電力消費	0.3 W (オフモード)¹ 0.3 W (スタンバイモード)¹ 12.13 W (オンモード)¹ 19 W (最大)² 12.83 W (電源オン)³ 40.02 kWh (TEC)³

¹ EU 2019/2021とEU 2019/2013の定義に基づく。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室性能を反映します。お使いの製品はソフトウェア、コンポーネント、およびご注文された周辺機器によっては性能が同じように発揮できない場合もあり、かかる情報を更新する義務はないものとします。従って、お客様は電気的許容範囲またはその他の結果についての判断に関してはこの情報を頼りにすべきではありません。正確性または完全性に関する保証は明示的にも黙示的にも行いません。

☑ 注意:本モニターはエネルギースターに認定されています。

本製品は工場出荷時の設定でエネルギースターに認定されています。OSDメニューで「工場リセット」機能を選択すると、出荷時の設定に戻ります。工場出荷時から設定を変更したり、他の機能を有効にすると電力消費が上昇し、エネルギースターで指定された上限を超える場合があります。

²輝度とコントラストを最大に設定。

³ 電源オン: エネルギースター8.0バージョンで定義されたモードでの消費電力。 TEC: エネルギースター8.0バージョンで定義されたKWhでの総エネルギー消費。

物理特性

組み立てスタンドの重量

モデル	E2222H		
シグナルケーブルタイプ アナログデジタル	D-Sub (VGA)、15ピン(ケーブルはEMEA (欧州/中東/アフリカ) と日本のみに付属) DisplayPort、20ピン		
ています。Dellは市販され	ニターに付属するビデオケーブルで最適に動作するよう設計される様々なケーブル、素材の種類、コネクター、ケーブル製造の工程のため、DellはDellモニターに付属するものとは異なるケーブルでしかねます。		
寸法(スタンドあり):			
高さ	384.17 mm (15.12インチ)		
幅	504.26 mm (19.85インチ)		
奥行き	171.00 mm (6.73インチ)		
寸法(スタンドなし):			
高さ	295.38 mm (11.63インチ)		
幅	504.26 mm (19.85インチ)		
奥行き	49.64 mm (1.95インチ)		
スタンド寸法:			
高さ	174.02 mm (6.85インチ)		
幅	222.03 mm (8.74インチ)		
奥行き	171.00 mm (6.73インチ)		
重量: 重量:			
重量(パッケージ含む)	4.14 kg (9.13 lb)		
組み立てスタンドとケー ブルを含む重量	3.04 kg (6.70 lb)		
組み立てスタンドとケーブルを含まない重量	2.26 kg (4.98 lb)		

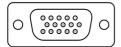
0.33 kg (0.73 lb)

環境特性

モデル	E2222H	
温度:動作	0 °C∼40 °C (32 °F∼104 °F)	
非動作: 保管/出荷	-20 °C~60 °C (-4 °F~140 °F)	
湿度:動作	10%から80% (結露しない)	
非動作: 保管/出荷	5%から90% (結露しない)	
高度:		
動作(最大)	5,000 m (16,400 フィート)	
非動作(最大)	12,192 m (40,000 フィート)	
熱出力	64.79 BTU/時(最大) 41.36 BTU/時(標準値)	

ピンアサイン

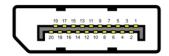
D-Sub 15ピンコネクター



ピン番号	信号アサイン
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5 V
10	GND-同期
11	GND
12	DDCデータ
13	H-同期
14	V-同期
15	DDCクロック

ピンアサイン

DP 20ピンコネクター



ピン番号	信号アサイン
1	ML_LANE3_N
2	GND
3	ML_LANE3_P
4	ML_LANE2_N
5	GND
6	ML_LANE2_P
7	ML_LANE1_N
8	GND
9	ML_LANE1_P
10	ML_LANE0_N
11	GND
12	ML_LANE0_P
13	GND
14	GND
15	AUX_CH_P
16	GND
17	AUX_CH_N
18	HPD
19	RETURN
20	DP_PWR

プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコールを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要であれば異なる設定を選択することもできます。モニター設定変更についての詳細は、モニターの操作を参照してください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニターの製造工程においては、1つ以上のピクセルが単一の状態に固定されることは通常の範囲内です。こうしたピクセルはほとんど見えることがなく、画質や使いやすさに影響を与えることはありません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト:www.dell.com/pixelguidelinesを参照してください。

お手入れのガイドライン モニターの清掃

⚠危険:モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。

△警告:モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従って下さい。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- 水でわずかに湿らせた布を使用してモニターを清掃してください。乳状のフィルムがモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- 黒色のモニターに傷がつかないように、モニターを丁寧に扱ってください。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切って下さい。

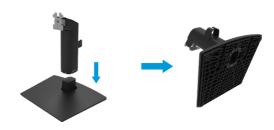
モニターの設定

スタンドの接続

- **注意:工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。**
- 🚄 注意:以下の手順は、ご利用のモニターと一緒に出荷されるスタンドに対しての み適用されます。

モニタースタンドを取り付ける:

- **1.**スタンドライザーをスタンド台に組み立て。
 - a. 安定したテーブルの上にモニタースタンド台を置きます。
 - b. モニタースタンド本体を正しい方向でスタンド台にカチッと固定されるまで下にスラ イドさせます。



- 2.組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。
 - a. モニターを机の端近くの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
 - b. モニターの溝と組み立てたスタンドブラケットを合わせます。
 - c. 正しくロックされるまでブラケットをモニターに挿入します。
 - d. VESAカバーを取り付けます。



モニターの接続

- ⚠危険:このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい。
- 注意:コンピューターのケーブルすべてを同時に接続しないで下さい。ケーブルをモニターへ接続する前に、ケーブル管理スロットへ通して配線することが推奨されます。
- ☑ 注意: DellモニターはDellが提供する製品付属ケーブルで最適に動作するよう、 設計されています。Dellは、Dell以外のメーカーのケーブルを使用した場合の画 質と性能を保証いたしかねます。

モニターをコンピューターに接続するには:

- 1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
- 2. モニターからコンピューターへVGA/DPケーブルを接続します。

VGAケーブルの接続



DPケーブルの接続



ケーブルの管理

ケーブル管理クリップを使用して、モニターへ接続されたケーブルを配線してください。



スタンドの取り外し

- ☑ 注意:以下の手順は、ご利用のモニターと一緒に出荷されるスタンドに対してのみ 適用されます。

スタンドを取り外す:

1. a. モニターをデスクの脇で柔らかい布の上に置きます。 b. スタンドを上に傾け、リリースボタンを押せるようにします。



- 2. a. スタンドの真上にある穴の中に長いドライバーを差し込み、リリースラッチを押します。
 - b. ラッチを外してから、モニターから台を取り外します。
 - c. 台の底面にあるクイックリリースタブのラッチを下に押し、台をスタンドライザーから離します。



VESAカバーを取り外す方法:

VESAカバーのくぼみを押して、ディスプレイの背面から外します。



壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法: M4 x 10 mm).

VESA互換の台取り付けキットに付属する指示を参照してください。

- 1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
- 2. 台を取り外します。
- 3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。
- 4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
- 5. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

☑ 注意: E2222Hの場合、9.04 kg (19.93 lb) の最小重量/荷重負担能力のあるUL/
CSA/GL規格認定取得済みの壁取り付けブラケットでのみ使用してください。

モニターの操作

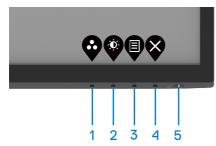
モニターの電源オン

モニターの電源を入れるには●ボタンを押します。



フロントパネルコントロールの使用

表示画像を調整するには、モニターの底にあるコントロールボタンを使用します。



以下の表に、コントロールボタンの機能が説明されます:

	コントロールボタン	説明
1	プリセットモード	プリセットモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用 します。
2	<u> </u>	輝度とコントラストのメニューを直接選択できます。
	輝度/コントラスト	
3	メニュー	オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを起動するか、 メニュー項目でアイテム/オプションの一覧を選択できま す。詳細については、 OSDへのアクセス を参照してくださ い。
4	※ 終了	終了するか、OSDメインメニューに戻ります。

コントロールボタン

説明

5



電源ボタン (電源状態のライト付き)

モニターをオンまたはオフします。 白色に点灯すると、モニターがオンになり正常に機能して いることを示します。白色に点滅すると、モニターがスタン バイモードに入っていることを示します。

OSD のロック機能の使用

フロントパネルのコントロールボタンをロックして、OSD メニューおよび/または電源ボタンヘアク セスできないようにすることができます。

ロックメニューを使用したボタンのロック。

1. 以下のオプションのいずれかを選択します。









2. 以下のメッセージが表示されます。



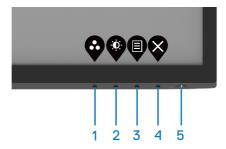




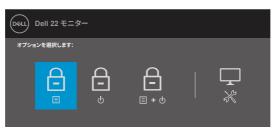


 「はい」を選択してボタンをロックします。ロックされると、コントロールボタンを押すとロック アイコンが表示されます

フロントパネルのコントロールボタンを使用したボタンのロック。



1. ボタン4を4秒間押し続けると、画面にメニューが表示されます。





2. 以下のオプションのいずれかを選択します:

	オプション	説明
1		このオプションを選択すると OSD メニュー機能がロック されます。
	メニューボタンロック	
2	<u>-</u>	このオプションを使用すると電源ボタンがロックされます。
	電源ボタンロック	
3	<u>-</u>	このオプションを使用すると OSD メニューと電源ボタン がロックされます。
	メニュー + 電源ボタン	
	ロック	
4	*	このオプションを使用するとビルトイン診断が実行されます。 コントロールボタン を参照してください。
	ビルトイン診断	

ボタンのロック解除。

ボタン 4を4秒間押し続けると、画面にメニューが表示されます。以下の表は、フロントパネルのコ ントロールボタンのロックを解除するオプションを示します。



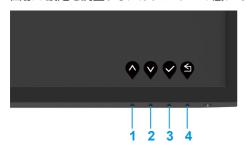




	オプション	説明
1	メニューボタンロック解除	このオプションを選択すると OSD メニュー機能のロック が解除されます。
2	電源ボタンロック解除	このオプションを使用すると電源ボタンのロックが解除されます。
3	(日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	このオプションを使用すると OSD メニューと電源ボタン のロックが解除されます。
4		このオプションを使用するとビルトイン診断が実行されます。 コントロールボタン を参照してください。

OSDコントロール

画像の設定を調整するには、モニターの底にあるボタンを使用します。

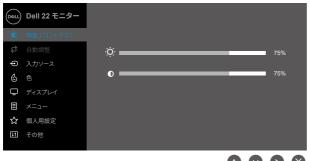


	コントロールボタン	説明
1	♦	上ボタンを使用して数値を上げるかメニューの選択項目 を上に移動します。
2	♥	下ボタンを使用して数値を下げるかメニューの選択項目 を下に移動します。
3	S	メニューの選択を確定するにはありボタンを使用します。
4	⑤ 戻る	前のメニューに戻るには、戻るボタンを使用します。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

OSDへのアクセス

- ☑ 注意:すべての変更は、別のメニューへ移動、OSDメニューを終了、OSDメニューが 自動的に閉じる際に自動的に保存されます。
- 1 Uボタンを押してOSDメインメニューを表示します。





- 2. ◇と ※ボタンを押して設定項目を選びます。別のアイコンに移動すると、オプション名がハ
- 3 ♥ボタンを1度押すと、ハイライトされた項目を有効になります。
- **4.** 希望のパラメーターを選択するには◆と◆ボタンを押します。
- 5. メニューのランプに応じて、

 メニューのランプに応じて、

 マボタンを押してから

 マまたは

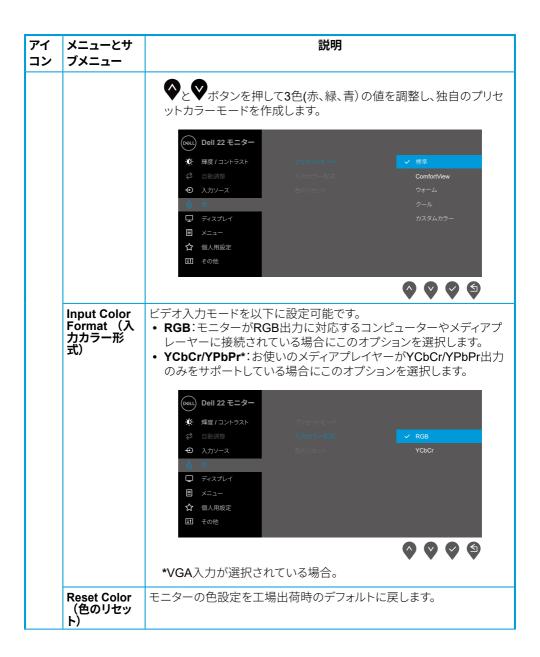
 マボタンを使用して、変更しま
- 6. 前のメニューに戻るには、サボタンを選択します。



– .		=¥an
アイコン	メニューとサ ブメニュー	説明
⊕	Input Source (入力ソー ス)	モニターが現在の入力に自動調整されると、次のダイアログが黒い画面に表示されます。 自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、ディスプレイ設定からピクセルクロック(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。 注意:アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。 このオプションはアナログ(VGA)コネクターを使用している場合のみ利用できます。 モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力ソースメニューを使用します。 VGA ② BB BB QB QB AT
	VGA	VGAコネクターを使用している場合は、Vを押してVGA入力ソースを 選択します。
	DP	DPコネクターを使用している場合は、 ✓を押してDP入力ソースを選択します。
	Auto Select (自動選択)	利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。
	Reset Input Source (入 カソースのリ セット)	このオプションを選択し、デフォルトの入力ソースに戻します。

アイ メニューとサ 説明 コン ブメニュー 色のオプションを選択肢、色設定モードを調整します。 Color (色) 6 Dell 22 モニター 輝度 / コントラスト > RGB ● 入力ソース □ ディスプレイ ■ メニュー ☆ 個人用設定 (1) その他 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc プリセットモードを選択すると、一覧から標準、ComfortView、ウォー Preset Modes(プ ム、クール、カスタムカラーを選択できます。 リセットモー ド)ード • 標準:モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォ ルトのプリセットモードです。 • ComfortView:スクリーンから照射されるブルーライトの量を減らし て、鑑賞中に眼があまり疲れないようにできます。 NOTE: 長時間のモニター使用から生じる眼精疲労および首/腕/背 中/肩の痛みのリスクを低減するために、以下を提案します: - 眼から約20~28インチ(50~70cm)に画面を設定します。 頻繁にまばたきして、眼に湿度と潤いを与えます。 - 2時間の使用毎に20分間の休憩時間をとってください。 - 休憩中は、モニターから眼を離し、少なくとも20秒間、20フィート 離れた物体を凝視します。 - 休憩中は、ストレッチを行い、首/腕/背中/肩の緊張をほぐします。 • **ウォーム**: 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい 表示になります。 • **クール**: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示に なります。

• **カスタムカラー**: 手動でカラー設定を調整することができます。

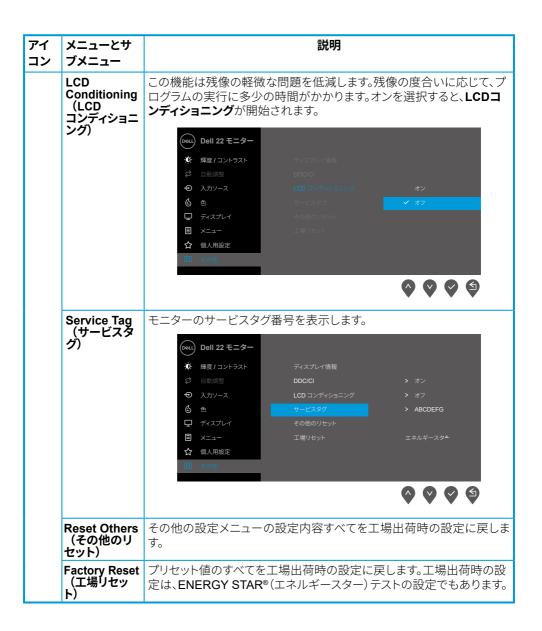


アイ	メニューとサ	説明	
コン	ブメニュー		
口	Display (ディスプレイ)	ディスプレイを使用して画像を調整します。	
		(○ ○ ○ ○ ○ Dell 22 モニター	
		□ ディスプレイ ビクセルクロック □ Xニュー フェーズ ☆ 個人用設定 ディスプレイのリセット □ その他	
		⋄⋄⋄⋄	
	Aspect Ratio (縦横比)	画像比を16:9、4:3、5:4に調整します。	
	Horizontal Position (VGA input only)	◆または ◆を使用して、画像を左右に移動させます。 □ □ □ □ □ □ □	
	(水平 位置 (VGA入力のみ))	最小は0(-)です。最大は100(+)です。	
	Vertical Position (VGA input only)	◇または◇を使用して、画像を上下に移動させます。	
	(垂直位置 (VGA入力のみ))	最小は0(-)です。最大は100(+)です。	
	Sharpness (シャープネ ス)	これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。◆または◆を使	
	~/	用して、シャープネスを0-100で調整します。	
	Pixel Clock (VGA input only) (ピクセルクロ	ピクセルクロック機能を使用して、お好みに合わせてモニターの画質を 調整できます。	
	ック (VGA入力のみ))	◆または◆ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。	
	Phase (VGA input only) (フェーズ (VGA入力のみ))	フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック (粗い) 調整を使用し、その後にフェーズ (細かい) をもう一度使用します。	
	Response Time (応答 時間)	通常 (10ms) と高速 (5ms) の間で選択できます。	
	Reset Display (デ ィスプレイの リセット)	このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。	

– .		=¥nn
アイコン	メニューとサ ブメニュー	説明
	1	
▤	Menu (メニュー)	OSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。
		Dell 22 モニター
	Language (言語)	OSDの表示は、次の8つの言語から1つを設定することができます。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語。
	Transparency (透過性)	このオプションを選択して、 または ボオタンを押してメニューの透過性を0から100の間で変更します。
	Timer (タイマー)	OSD待機時間:ボタンを最後に押してからOSDが表示され続ける時間を設定します。 ◇と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5~60秒で調整します。
	Lock (ロック)	モニターのコントロールボタンをロックして、他人がコントロールにアクセスできなくなるようにします。複数のモニターを並べて表示する場合に、間違ってモニターを有効にすることも防げます。

		=1/20
アイコン	メニューとサ ブメニュー	説明
	Reset Menu (メニューの	 メニューボタン: (電源ボタンを除く)すべてのメニュー/機能ボタンがロックされ、ユーザーがアクセスできなくなります。 電源ボタン: 電源ボタンのみがロックされ、ユーザーがアクセスできなくなります。 メニュー+電源ボタン: 電源ボタンとメニュー/機能ボタンの両方がロックされ、ユーザーがアクセスできなくなります。 デフォルト設定は無効です。 NOTE: モニターの キーを4秒間押すとロックを解除できます。 デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。
☆	リセット) Personalize (個人用設 定)	このオプションを選択して、2つのショートカットキーと電源LEDランプ機能を設定できます。
		○ ○ ○ Dell 22 モニター ショートカットキー 1 > プリセットモード ショートカットキー 2 字度 / コントラスト ショートカットキー 2 字度 / コントラスト 電源ボタン LED > オンモードでオン 色 個人設定のリセット ディスプレイ 国 メニュー ☆ 個人用設定 団 その他 ・
	Shortcut Key 1(ショートカットキー1)	次のうちいずれか1つを選択できます:プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、アスペクト比をショートカットキー1に設定します。
	Shortcut Key 2 (ショートカットキー2)	次のうちいずれか1つを選択できます:プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、アスペクト比をショートカットキー2に設定します。
	Power Button LED (電源 ボタン LED)	オンモードで電源 LED ランプのオン/オフを設定してエネルギーを節約します。
	Reset Personalization (リセット個人 用設定)	ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。







OSD警告メッセージ

輝度機能を初めて使用して、輝度をデフォルトのレベルから上げると、次の電源警告メッセージが表示されます。



ロック機能が有効になる前に、次のメッセージが表示されます。



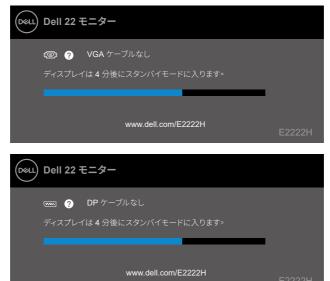
DDC/CI機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



モニターがスタンバイモードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



VGAまたはDPケーブルが接続されていない場合は、フローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続いた場合、モニターは、4分後にスタンバイモードに入ります。



詳細については、トラブルシューティングを参照してください。

モニターのディスプレイ解像度の設定

ディスプレイの解像度を1920 x 1080に設定

最適のパフォーマンスを発揮するには、次の手順を実行してディスプレイの解像度を1920 x 1080ピクセルに設定します。

Windows 7の場合:

- 1. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
- 2. 画面解像度のドロップダウンメニューをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 3. OKをクリックします。

Windows 8またはWindows 8.1の場合:

- 1. デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
- 2. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
- 3. 画面解像度のドロップダウンメニューをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4. OKをクリックします。

Windows 10の場合:

- 1. デスクトップを右クリックし、ディスプレイ設定をクリックします。
- 2. ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3. 解像度のドロップダウンメニューをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4. 適用をクリックします。

オプションに推奨解像度が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。 以下の方法のいずれかを使用して、グラフィックスドライバを更新します。

Dellコンピューター

- 1. https://www.dell.com/supportへ進み、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
- 2. グラフィックスアダプター用ドライバをインストールしたら、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。
- ☑ 注意:解像度を1920 x 1080に設定できない場合は、これらの解像度に対応するグラフィックスアダプターについてDellにお問い合わせください。

Dell以外のコンピューター

Windows 7の場合:

- 1. デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 2. ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 3. 詳細設定をクリックします。
- 4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します(例:NVIDIA、AMD、Intelなど)。
- 5. 更新対象のドライバーの詳細については、グラフィックカードのメーカーのウェブサイトを参照してください。例えば、https://www.AMD.comまたはhttps://www.NVIDIA.comなどです。
- 6. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールした後、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。

Windows 8またはWindows 8.1の場合:

- 1. デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
- 2. デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 3. ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 4. 詳細設定をクリックします。
- 5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します(例:NVIDIA、AMD、Intelなど)。
- 6. 更新対象のドライバーの詳細については、グラフィックカードのメーカーのウェブサイトを参照してください。例えば、https://www.AMD.comまたはhttps://www.NVIDIA.comなどです。
- 7. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールした後、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。

Windows 10の場合:

- 1. デスクトップを右クリックし、ディスプレイ設定をクリックします。
- 2. ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- **3. ディスプレイアダプターのプロパティ**をクリックします。
- 4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します(例:NVIDIA、AMD、Intelなど)。
- 5. 更新対象のドライバーの詳細については、グラフィックカードのメーカーのウェブサイトを参照してください。例えば、https://www.AMD.comまたはhttps://www.NVIDIA.comなどです。
- 6. グラフィックスアダプター用ドライバをインストールしたら、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。

傾斜の使用

一番見やすい角度にモニターを傾けることができます。

☑ 注意:工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



トラブルシューティング

△ 危険:このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

- 1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
- 2. モニターからビデオケーブルをすべて外します。これで、コンピューターの影響を排除できます。
- 3. モニターの電源を入れます。

モニターが正常に動作している場合、信号が存在しないことを検出して、次のメッセージのいずれかが表示されます。セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。

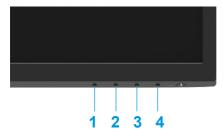


- 4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの電源を入れます。

ケーブルを接続し直してもモニターの画面が暗いままの場合、ビデオコントローラーとコンピューターを検査してください。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



ラベル	説明
1	ボタン 1
2	ボタン 2
3	ボタン3
4	ボタン 4

ビルトイン診断を実行するには:

- 1. 画面が汚れていないことを確認します(画面の表面に埃がないこと)。
- 2. ボタン4を約4秒間押して、ポップアップメニューが表示されるのを待ちます。
- **3. ボタン1**または**2**を使用して、

 ▼を選択して

 ▼を押し、確定します。

診断プログラムの最初に、灰色のテストパターンが表示されます。

- 4. 注意して画面の異常を調べます。
- 5. ボタン1を押して、テストパターンを変更します。
- 6. ステップ4と5を繰り返して、赤、緑、青、白、テキスト画面のディスプレイを検査します。
- 7. 白色のテストスクリーンにて、白色が均一かどうか確かめ、緑色や赤色がかかっていないか確認します。
- 8. ボタン1を押して、診断プログラムを終了します。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	 モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。 電源ボタンが押されていることを確認します。 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	 OSDを使用して輝度とコントラストコントロールを上げます。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ビルトイン診断を実行します。 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
焦点がおかしい	 ビデオ延長ケーブルを取り除きます。 モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	 モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 環境要因をチェックします。 モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト:www.dell.com/pixelguidelinesを参照してください。
常時点灯ピクセル。	 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト:www.dell.com/pixelguidelinesを参照してください。
輝度の問題	モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。OSDを使用して水平と垂直の設定を調整します。
水平/垂直ライン	 モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ビルトイン診断を実行します。

一般的な症状	可能な解決策
同期の問題	 モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	 色設定OSDで異なるプリセットモードを試します。色設定OSDでカスタムカラーのR/G/Bを調整します。 色設定OSDで、入力色形式をRGBまたはYPbPrに変更します。 ビルトイン診断を実行します。
色が出ない	 モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	 色設定OSDで異なるプリセットモードを試します。色設定OSDでカスタムカラーのR/G/Bを調整します。 色設定 OSDで、入力色形式をRGBまたはYCbCr/YPbPrに変更します。 ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニター に映していたことによる画 像の残像	 スクリーンが数分間アイドル状態になったら画面をオフにするよう設定します。Windowsの電源オプションまたはMacのエネルギースター設定で調整できます。 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。
ビデオのゴーストやオーバー シュートが発生	- ・ アプリケーションと利用状況に応じて、 ディスプレイOSDで応答時間を高速 または 通常 に変更します。

製品固有問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	ディスプレイ設定OSDでアスペクト比設定を確認します。モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。
パネル底面のボタンを使 用してモニターを調整で きない	 モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。 OSD メニューがロックされているか確認します。ロックされている場合は、Exit ボタン(ボタン4)を4秒間押し続けてロックを解除します。
ユーザーコントロールが押 されると、入力信号なし	 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターがスタンバイまたはスリープモードにないかを確認します。 ビデオケーブルが適切に差し込まれているかどうかをチェックします。必要であればビデオケーブルを接続しなおします。 コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	DVDの異なるビデオ形式 (アスペクト比) のため、モニターは全画面表示しません。ビルトイン診断を実行します。

付録

安全上の注意

⚠危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照して下さい。

FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトhttps://www.dell.com/regulatory complianceを参照して下さい。

モニターは手の届く範囲にあるコンセントに接続してください。プラグをしっかりと握り、コンセントから引き抜いてモニターを外してください。絶対に電源コードを引っ張ってモニターを外さないでください。

Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

モニターのオンラインサポートへ連絡する場合は、https://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

- 1. https://www.dell.com/supportを参照してください。
- 2. ページの一番下の国/地域の選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
- 3. ページの左側にあるお問い合わせをクリック。
- 4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
- 5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択します。

エネルギーラベルと製品情報シート用のEU製品データベース

E2222H: https://eprel.ec.europa.eu/screen/qr/605294